

案 内

第 20 回 日本乳房炎研究会学術集会  
20 周年記念シンポジウム

日 時：平成 27 年 10 月 9 日(金) 10:00～17:00  
(9:30 受付開始)

場 所：国立科学博物館  
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

内 容：

1 20 周年特別企画 - I

ヒトの乳腺炎と牛乳房炎の特徴を比較してみる

①基調講演

「ヒトの乳腺炎の特徴とその診断, 治療について」

涌谷桐子 (NPO 法人日本ラクテーション  
コンサルサント協会)

②討論講演

「牛乳房炎の特徴とその診断, 治療について」

河合一洋 (麻布大学)

③ランチョンセミナー

「ワクチン・乳房炎コントロールの一つの手段

～ヨーロッパの経験～」【通訳付き】

Dr. Michal Pochodyla (HIPRA 社)

④その他 (ポスターディスカッション・企業ブ  
ース・博物館見学)

⑤「乳房炎研究会の歩みを顧みて

～免疫学, 炎症生化学の側面から～」

小原嘉昭 (明治飼糧株)

2 20 周年特別企画 - II 乳房炎の予防を考える

①特別講演

「乳腺組織内における細菌のバイオフィルム形成  
について」【通訳付き】

Dr. Antoni Prenafeta (HIPRA 社)

②討論講演

・「粘膜免疫機構からみた乳房炎ワクチン開発の  
可能性」 林 智人 (動物衛生研究所)

・「乳房炎地方協議会等と連携した乳房炎研究を  
目指して」 河合一洋 (麻布大学)

林 智人 (動物衛生研究所)

③総会(日本乳房炎研究会高居百合子学術賞授与式)

参加費：会 員 3,000 円 一 般 5,000 円

学 生 1,000 円

その他：情報交換会

(閉会后, 講堂にて立食, 会費 4,000 円)

問合せ先：

日本乳房炎研究会事務局

〒981-8555 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町 1-1

東北大学大学院農学研究科内

〈事務局長：林 智人 (動物衛生研究所北海道支所)〉

E-mail : nipponmastitis@ml.affrc.go.jp

URL : <http://www.agri.tohoku.ac.jp/keitai/nyubou/index-j.html>



案 内

## 第39回 大動物臨床研究会シンポジウム

日 時：平成27年11月7日(土) 9:30～17:00

場 所：酪農学園大学中央館学生ホール

〒069-8501 江別市文京台緑町582

☎011-386-1111

主 催：大動物臨床研究会（会長 高橋俊彦）

テーマ：「牛の一生における管理（パートⅦ）

～感染症を考える（牛白血病）～

内 容：

①基調講演

「ヒトレトロウイルス感染症の臨床

—成人T細胞白血病を中心として—

藤本勝也（北海道大学大学院血液内科）

②教育講演

・「牛白血病における免疫応答」

今内 覚（北海道大学大学院獣医学研究科）

・「牛白血病ウイルスの伝播経路と地域、農場における感染対策」

目堅博久（宮崎大学産業動物防疫  
リサーチセンター）

③ランチョンセミナー

④定期総会

⑤テーブルセミナー（18:30～札幌ガーデンパレスにて会費5,000円）

参加費：正会員 1,000円 非会員 8,000円

学 生 500円（年会費 4,000円）

事前登録不要

問合せ先：福田茂夫（大動物臨床研究会事務局）

☎0156-64-0618

E-mail: fukuda-shigeo@hro.or.jp

北海道立総合研究機構畜産試験場

案 内

## 第28回 日本ウマ科学会学術集会

日 時：2015年11月30日(月) 12:30より

12月1日(火) 8:30より

場 所：東京大学農学部 弥生講堂（一条ホール、

アネックス・セイホク）、3号館教授会室

内 容：

11月30日(月)

①特別講演

テーマ：「大きな変革期にある韓国の馬産業」

カン ミンス 康 珉秀（済州大学）

②学会賞受賞講演

・「ウマのゲノム解析および遺伝学的研究」

戸崎晃明（競走馬理化学研究所）

・「生産地で応用可能な馬の繁殖性向上技術に関する研究」

南保泰雄（帯広畜産大学）

③奨励賞受賞講演

「生物ならびに文化の多様性を担う日本在来馬の保全に関する研究」

高須正規（岐阜大学）

④一般講演

⑤その他（JRAとの合同懇親会 他）

12月1日(火)

①臨床委員会企画シンポジウム

「ウマ獣医療における抗菌薬療法」

②優秀発表賞候補講演

③一般講演

④定時総会

その他：11月30日(月)は、第57回JRA競走馬に関する調査研究発表会が併行開催

参加費／会員 3,000円、非会員 5,000円

学生 1,000円（会員・非会員を問わず）

問合せ先：日本ウマ科学会事務局

〒320-0856 宇都宮市砥上町321-4

JRA競走馬総合研究所内

☎028-648-5099 FAX 028-647-0686

E-mail: e-office@center.equinst.go.jp

募 集



ふくしまで働きたい理由がある！



# 福島県職員 獣医師募集

震災から4年が過ぎ、福島県は着実に復興に向かって歩んでいます。その中で、福島県の獣医師は、家畜の衛生、食の安全・安心確保、そして県の復興のため、使命感を持って、震災後に生じた新たな課題にも立ち向かっています。そこには、他では経験出来ない、新たな発見や達成感、やりがいがあります。あなたの経験、知識、感性を「新しいふくしま」は必要としています。我々と一緒に本当のやりがいを見つけませんか。

◆採用予定日：平成28年4月1日

◆申込要件

昭和44年4月2日以降に生まれた方で、獣医師免許を有する方又は取得見込みの方

◆試験月日：平成27年10月22日（木）

◆申込期間

平成27年8月31日（月）から  
平成27年10月9日（金）まで

◆会場

福島県自治会館（福島市中町8番2号）  
（詳細は福島県ホームページ等で確認願います）

◆募集人数：若干名

◆職務内容

家畜保健衛生所、食肉衛生検査所等に勤務し、家畜保健衛生・食品衛生・試験研究等の業務に従事

◆給料等

福島県の条例等に基づき支給

（例）家畜保健衛生所に勤務

（平成27年4月1日 新規採用者（大学新卒））

月額260,700円\* + 諸手当

\*給料月額その他、初任給調整手当及び給料の調整額を含めた基本的な給与額

お問い合わせ先

- ① 福島県農林水産部 農林総務課 ☎ 024-521-7391
- ② 福島県保健福祉部 保健福祉総務課 ☎ 024-521-7219
- ③ 福島県総務部 人事課 ☎ 024-521-7033

ホームページ

- 採用情報
- 獣医師確保情報

## 紹介

◎新製品

### 猫用寄生虫予防・駆除剤 「ブロードライン®」

作用の異なる4つの有効成分（フィプロニル、(S)-メトプレン、プラジクアンテル及びエプリノメクチン）が1剤に配合し、1カ月に1回の投与で外部寄生虫（ノミ・マダニ）から内部寄生虫（条虫類、猫回虫、猫鉤虫及び犬糸状虫）まで幅広く対応した画期的なスポットオンタイプの動物用医薬品。

販売元：日本全薬工業(株)

製造販売業者：メリアル・ジャパン(株)

問合せ先：メリアル・ジャパン(株) ☎0120-499-419

## 行事等

- 8月6日：九州各県・市獣医師会会長・事務局長会議に蔵内会長出席
- 8月21日：業務運営幹部会議  
：第5回職域別関係部会長会議
- 8月23日：第17回全国学校飼育動物研究大会に木村理事出席
- 8月28日：第31回動物感謝デー企画検討委員会
- 8月29日：中部地区獣医師大会に蔵内会長、村中副会長及び境専務理事出席

募 集

平成27年8月21日(金)  
～9月29日(火)

募集  
期間



## 広島県職員採用選考試験 『獣医師』第2回募集!!

- 採用予定人数 2名程度
- 申込締切 平成27年9月29日(火) (9月29日までの消印有効)
- 試験日 平成27年10月18日(日) 午前9時50分から  
(受付開始 午前9時20分から)
- 試験会場 広島会場 広島県庁 (広島市中区基町10-52)  
東京会場 都道府県会館 (東京都千代田区平河町2-6-3)
- 合格発表 11月上旬

☆平成28年4月1日現在で39歳以下の方(昭和51年4月2日以降に生まれた方)まで応募できます。

☆教養試験なし。専門記述試験と面接試験を1日で実施します。

☆受験案内は、「広島県のホームページ (<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/>)」で入手できます。

掲載先

広島県庁  
トップページ

組織で  
さがす

人事課

平成27年度 広島県職員(獣医師第2回)  
採用選考試験 受験案内

詳しくは  
担当者まで  
お問合せください

〈問合せ〉 農林水産局 農林水産総務課 総務グループ

☎282-513-3511(ダイヤルイン)

nousoumu@pref.hiroshima.lg.jp